

日本技術士会北陸本部第1回石川県支部年次大会

1. はじめに

令和6年8月3日(土)KKRホテル金沢において第1回石川県支部年次大会・講演会・意見交換会を開催した。以下にそれらの概要について報告する。

日 時：令和6年8月3日(土) 14:00～17:30
場 所：KKRホテル金沢 孔雀の間、鳳凰の間
内 容：

年次大会

1. 開会挨拶 石川県支部長 屋敷 弘
2. 報告
役員・委員紹介
2023年度事業報告・決算報告
2024年度事業計画・収支予算
第52回技術士全国大会(石川・北陸)
3. 閉会挨拶 副支部長 一願 稔
4. 出席者 29名

講演会

1. 開会挨拶 石川県支部長 屋敷 弘
2. 講演「野々市市のまちづくり」
野々市市長 栗 貴章
3. 閉会挨拶 副支部長 一願 稔
4. 出席者 61名

意見交換会

1. 開会挨拶 石川県支部長 屋敷 弘
2. 乾杯 野々市市長 栗 貴章
3. 閉会挨拶 副支部長 一願 稔
4. 出席者 31名

2. 年次大会

年次大会では、事務局から、役員・委員紹介の後、2023年度事業報告・決算報告、2024年度事業計画・収支予算の説明が行われ、承認された。

また、2026年度に石川県で行われる第52回技術士全国大会(石川・北陸)の概要並びに大会実行委員会、準備委員会などの組織体制についても説明が行われ、承認された。



年次大会(屋敷支部長挨拶)

3. 講演会

講演会では、栗野々市市長のプロフィール紹介の後、「野々市市のまちづくり」と題し講演が行われた。

野々市市は、昭和40年代から土地区画整理事業を先進的に進めてきた結果、人口が5万人を超え、平成23年11月に県内11番目の市として「野々市市」が誕生した。

市制移行後は「市民協働によるまちづくり」「野々市ブランドの確立」「公共の経営」の3つの考え方を中心に、積極的に賑わい創出づくりに取り組み、「学びの杜のいちカレード」や「賑わいの里のいちカミーノ」の整備、その活用事例が紹介された。

そして今後は「市民協働によるまちづくり」「SDGsの推進」「野々市ファンの拡大」を大切にしたいまちづくりを進め、目指すべき将来像として「かがやき無限大 みんなでつくる インパクトシティのいち」を掲げ、講演を締めくくった。



栗野々市市長の講演会

4. 意見交換会

意見交換会は、屋敷支部長の開会挨拶の後、ご講演を頂いた栗野々市市長の乾杯で開宴した。

石川県支部設立から1年を迎え、これまでの苦労やねぎらい、能登半島地震への対応や全国大会に向けての相談など、参加者がそれぞれ意見を交わした。

意見交換会は盛会のうちに一願副支部長の中締め、閉会挨拶で散会となった。



意見交換会の様子

(石川 河合勇人)